

目 次

第二次大戦後のわが国の数学教育の発展について 鈴木正彦 1	ある奉行の話 — 井上政重の場合 — 中村正弘 207
—自立化運動の原点を探る—	磯村吉徳の故郷 中村正弘 221
幼児の画法の発展／奥行き地面と写実的奥行き画の成立 横地清 27	鈴木武雄
民間数学教育者・藤森良蔵と良夫の仕事の概観 松宮哲夫 39	坂の上の雲の下 — ある原典批判の試み — 中村正弘 231
—「考へ方」の普及と高等数学の大衆化—	高橋陸男先生の想い出 北村和雄 239
小学生の確率・期待値の概念について 守屋誠司 65	数学者・戦士・学長 — 高橋名誉教授の訃報に接して — 中村正弘 243
	明暦／失われた革命 — 高橋陸男氏の思い出に捧ぐ — 中村正弘 247
小学校教育における論理教育の実践と検証 守屋誠司 71	国民国家が黃昏るとき教師の在り方を問う 中村正弘 257
—「論理性を育成する教育」の教育内容と	—刺殺された教師の鎮魂のために —
教育課程についての検証 —	
グラフ電卓を用いた落体実験の可能性 柳本哲 93	平成9年度修士論文報告
—CBLシステムによる実験授業と生徒の反応—	算数科学習におけるマルチメディアの有効性を探る 井上正人 263
文化史的な数学教材の開発(2) 守屋誠司 105	空間観念の育成に向けて — 三次元表現から二次元表現への、および その逆の移行を可能にする多様な視点を通して — 東尾晃世 265
—こけしを教材とした中学校統計の指導—	小学校の図形教育における“変換的見方・考え方”的育成についての研究 —変換幾何を基にした教材開発に向けて — 加波忠弘 267
歪み絵の作画法に関するコンピュータ解析について 大石明徳 115	
構成的数学のすすめ — 環をつくろう — 北村和雄 133	
身近なデータから重回帰分析を試みる 平林宏朗 141	
—自動車事故と道路交通環境について—	
コンピュータ実験に基づく χ^2 分布の教育法 米澤忠幸 155	
—抽出実験による χ^2 分布の導出とその利用について—	
非可換から可換へ — 大関の不等式の場合 — 泉野佐一 165	
瀬尾祐貴	
藤井正俊	
関孝和の「増約術」 土倉保 177	
渡部敏	
和算／こぼれ草III 中村正弘 183	
中国の清末の数学教育と日本からの影響について 代欽 191	
宿命は待つことができる 中村正弘 199	
—ワルソー決起／ある数学大国の破滅—	